

令和3年度上半期

江津市水道事業  
業務状況書

自 令和3年4月 1日

至 令和3年9月30日

江津市水道課



# 水道事業業務状況書

(令和3年4月1日～9月30日)

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第40条の2第1項の規定により、江津市水道事業に関する令和3年度上半期の業務の状況を次のとおり公表します。

## 1. 事業の概況

### (1) 業務に関する事項

前年同期と比べた当期の給水状況は、以下のとおりである。

平均給水戸数は、年間予定を上回っているが、前年同期と比較し減少している。

総有収水量は、ほぼ年間予定通りである。

一日平均有収水量は、年間予定を上回っており、前年同期比較で117m<sup>3</sup>（2.0%）の増となっている。

事 項	令和3年度 年間予定 A	当期実績 B	予定との 対比 B/A	前年同期 実 績 C	前年同期実績との比較 増減 B-C	増減率%
平均給水戸数 (戸)	10,700	11,077	103.5%	11,105	△ 28	△ 0.3
総有収水量 (m <sup>3</sup> )	2,130,000	1,088,766	51.1%	1,071,951	16,815	1.6
一日平均 有収水量 (m <sup>3</sup> )	5,800	5,993	103.3%	5,876	117	2.0

### (2) 工事に関する事項

当期において発注した主な工事は以下のとおりである。（金額は契約額）

令和3年度 都野津地区（和木都野津線外）配水管布設替工事	25,300,000 円
令和3年度 水道施設耐震化事業 大浜橋橋梁添架管布設替工事	52,360,000 円
令和3年度 都野津地区（都野津中央1工区第2期）污水管渠布設工事に伴う配水管支障 移転工事	9,207,000 円
令和3年度 二宮地区（市道半田浜線）配水管布設替工事	8,217,000 円
令和3年度 江津地区（本町6-1工区）配水管布設替工事	9,691,000 円
令和3年度 江津地区中央監視装置外更新工事	50,600,000 円
令和3年度 都治地区（市道下都治線）配水管布設替工事	6,270,000 円
令和3年度 水道施設等耐震化事業 谷地区（3工区）統合整備工事	12,199,000 円
令和3年度 大田桜江線（谷住郷工区）防災安全交付金事業に伴う配水管支障移転工事	4,576,000 円
令和3年度 水道施設等耐震化事業 川越浄水系統坂本地区統合簡易水道測量設計業務	9,570,000 円

## 2. 経理の状況

### (1) 予算の執行状況

#### ① 当期中の収益的収入の状況

(単位：千円)

区分	令和3年度			前年同期 執行額	前年同期との比較	
	9月補正後の予算額	当期執行額	予算対比 %		増減額	増減率 %
営業収益	546,825	286,032	52.3	282,019	4,013	1.4
うち給水収益	545,222	285,619	52.4	281,405	4,214	1.5
営業外収益	326,597	98,392	30.1	101,661	△ 3,269	△ 3.2
特別利益	0	0	—	0	0	—
計	873,422	384,424	44.0	383,680	744	0.2

#### ② 当期中の収益的支出の状況

(単位：千円)

区分	令和3年度			前年同期 執行額	前年同期との比較	
	9月補正後の予算額	当期執行額	予算対比 %		増減額	増減率 %
営業費用	746,984	325,042	43.5	317,822	7,220	2.3
うち受水費	203,171	81,515	40.1	81,515	0	0.0
営業外費用	61,372	26,047	42.4	27,749	△ 1,702	△ 6.1
特別損失	1	0	0.0	0	0	—
予備費	2,500	0	0.0	0	0	—
計	810,857	351,089	43.3	345,571	5,518	1.6

#### ③ 当期中の資本的収入の状況

(単位：千円)

区分	令和3年度			前年同期 執行額	前年同期との比較	
	9月補正後の予算額 (前年度繰越を含む)	当期執行額	予算対比 %		増減額	増減率 %
国庫補助金	22,176	0	0.0	0	0	—
企業債	157,600	0	0.0	0	0	—
他会計補助金	63,045	0	0.0	0	0	—
他会計負担金	3,040	0	0.0	615	△ 615	皆減
工事負担金	87,525	1,461	1.7	0	1,461	皆増
固定資産 売却代金	0	0	—	0	0	—
計	333,386	1,461	0.4	615	846	137.6

#### ④ 当期中の資本的支出の状況

(単位：千円)

区分	令和3年度			前年同期 執行額	前年同期との比較	
	9月補正後の予算額 (前年度繰越を含む)	当期執行額	予算対比 %		増減額	増減率 %
建設改良費	364,307	18,763	5.2	27,053	△ 8,290	△ 30.6
企業債償還金	216,257	107,271	49.6	106,376	895	0.8
災害復旧事業費	100	0	0.0	0	0	—
予備費	1,500	0	0.0	0	0	—
計	582,164	126,034	21.6	133,429	△ 7,395	△ 5.5

## (2) 損益計算書 (令和3年4月1日～9月30日)

(単位：円)

<b>1. 営業収益</b>			
(1) 給水収益	259,653,930		
(2) その他営業収益	412,683	260,066,613	
		<u>                    </u>	
<b>2. 営業費用</b>			
(1) 原水及び浄水費	74,104,235		
(2) 施設管理費	39,729,779		
(3) 業務費	21,853,152		
(4) 総係費	17,553,657		
(5) 減価償却費	159,333,030		
(6) 資産減耗費	0		
(7) その他営業費用	0	312,573,853	
		<u>                    </u>	
<b>営業損失</b>			△ 52,507,240
<b>3. 営業外収益</b>			
(1) 受取利息及び配当金	6,217		
(2) 分担金	3,720,000		
(3) 他会計補助金	0		
(4) 長期前受金戻入	87,284,195		
(5) 賞与等引当金戻入益	4,569,000		
(6) 修繕引当金戻入益	0		
(7) 貸倒引当金戻入益	17,760		
(8) 資本費繰入収益	0		
(9) 雑収益	2,418,512	98,015,684	
		<u>                    </u>	
<b>4. 営業外費用</b>			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	26,002,467		
(2) 雑支出	40,620	26,043,087	71,972,597
		<u>                    </u>	<u>                    </u>
<b>経常利益</b>			19,465,357
<b>5. 特別利益</b>			
		0	
<b>6. 特別損失</b>			
		<u>                    </u>	<u>                    </u>
		0	0
<b>当期純利益</b>			<u>                    </u> <u>                    </u>
			19,465,357

## (3) 貸借対照表 (令和3年9月30日)

(単位：円)

## I 資産の部

## 1. 固定資産

## (1) 有形固定資産

ア 土地		353,791,532	
イ 建物	372,600,439		
減価償却累計額	△ 191,924,808	180,675,631	
ウ 構築物	10,817,786,557		
減価償却累計額	△ 4,605,983,004	6,211,803,553	
エ 機械及び装置	1,541,351,450		
減価償却累計額	△ 928,547,448	612,804,002	
オ 車両運搬具	3,231,589		
減価償却累計額	△ 2,970,970	260,619	
カ 工具器具及び備品	5,938,900		
減価償却累計額	△ 3,999,960	1,938,940	
キ 建設仮勘定		52,978,380	
有形固定資産合計			7,414,252,657

## (2) 無形固定資産

ア ソフトウェア		12,075,100	
イ ソフトウェア仮勘定		1,437,080	
無形固定資産合計			13,512,180
固定資産合計			7,427,764,837

## 2. 流動資産

(1) 現金及び預金		301,536,201	
(2) 未収金	24,585,203		
貸倒引当金	△ 1,259,777	23,325,426	
(3) 貯蔵品		3,162,274	
(4) 前払費用・前払金		56,807,800	
(5) 仮払消費税・地方消費税		12,724,252	
(6) その他流動資産		0	
流動資産合計			397,555,953
資産合計			7,825,320,790

## II 負債の部

## 3. 固定負債

(1) 企業債		2,820,028,220	
(2) 引当金			
ア 退職給付引当金	101,761,000		
イ 修繕引当金	0		
固定負債合計		101,761,000	2,921,789,220

## 4. 流動負債

(1) 企業債		108,293,098	
(2) 未払金		0	
(3) 引当金			
ア 賞与等引当金	0		
(4) 仮受消費税・地方消費税		25,428,897	
(5) その他流動負債		1,210,890	
流動負債合計			134,932,885

## 5. 繰延収益

(1)長期前受金			
ア 国庫補助金	1,905,956,080		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 791,467,122</u>	1,114,488,958	
イ 県補助金	15,888,054		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 10,964,675</u>	4,923,379	
ウ 他会計補助金	751,355,471		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 367,413,207</u>	383,942,264	
エ 寄附金	47,464		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 45,091</u>	2,373	
オ 工事負担金	2,308,058,512		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 1,218,907,457</u>	1,089,151,055	
カ 他会計負担金	169,421,100		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 34,871,875</u>	134,549,225	
キ 受贈財産評価額	641,600,022		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 252,429,582</u>	389,170,440	
ク その他長期前受金	20,798,924		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 3,114,911</u>	17,684,013	
長期前受金合計			3,133,911,707
(2)建設仮勘定長期前受金			
ア 国庫補助金		5,000,000	
イ 工事負担金		<u>13,510,900</u>	
建設仮勘定長期前受金合計			18,510,900
繰延収益合計			<u>3,152,422,607</u>
負債合計			<u>6,209,144,712</u>

## Ⅲ 資本の部

### 6. 資本金

(1)資本金		<u>1,038,682,478</u>	
資本金合計			1,038,682,478

### 7. 剰余金

(1)資本剰余金			
ア 国庫補助金	20,810,284		
イ 県補助金	1,792		
ウ 他会計補助金	0		
エ 寄付金	0		
オ 工事負担金	1,282,154		
カ 他会計負担金	0		
キ 受贈財産評価額	<u>1,950,608</u>		
資本剰余金合計			24,044,838
(2)利益剰余金			
ア 前年度繰越利益剰余金	533,983,405		
イ 当期純利益	<u>19,465,357</u>		
利益剰余金合計			<u>553,448,762</u>
剰余金合計			<u>577,493,600</u>
資本合計			<u>1,616,176,078</u>
負債・資本合計			<u><u>7,825,320,790</u></u>

## (4) キャッシュ・フロー計算書 (令和3年4月1日～9月30日)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	(単位：円)
当期純利益	19,465,357
減価償却費	159,333,030
固定資産除却費	0
貸倒引当金の増減額	(△は減少) △ 42,542
退職給付引当金の増減額	(△は減少) 0
賞与等引当金の増減額	(△は減少) △ 4,569,000
修繕引当金の増減額	(△は減少) 0
長期前受金戻入額	△ 87,284,195
受取利息及び配当金	△ 6,217
支払利息及び企業債取扱諸費	26,002,467
業務活動未収金の増減額	(△は増加) △ 533,089
業務活動未払金の増減額	(△は減少) △ 45,505,990
貯蔵品の増減額	(△は増加) 76,370
前払消費税の増減額	(△は増加) △ 3,587,800
仮払消費税の増減額	(△は増加) △ 12,724,252
仮受消費税の増減額	(△は減少) 25,428,897
預り金・仮受金の増減	(△は減少) 22,950
小 計	76,075,986
受取利息及び配当金の受取額	6,217
支払利息及び企業債取扱諸費の支払額	△ 26,002,467
業務活動によるキャッシュ・フロー	50,079,736
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 52,767,823
無形固定資産の取得による支出	△ 3,352,800
工事前払金の増減額	(△は増加) △ 48,250,000
国庫補助金等による収入	0
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	0
他会計負担金及び工事負担金等による収入	17,951,526
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 86,419,097
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	0
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 107,271,242
他会計からの出資による収入	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 107,271,242
資金増減額	△ 143,610,603
資金当期首残高	445,146,804
資金当期末残高	301,536,201



### 3. 令和2年度決算の状況

#### (1) 事業及び経営状況の概況

##### ① 業務活動

令和2年度の収益は、営業収益が5億1,942万8,402円、経常収益、総収益はともに8億7,230万3,648円で、対前年度比で営業収益は0.68%増、経常収益は2.51%増、総収益は0.29%増となった。主たる営業収益である給水収益は、業務・営業用や工場用の使用量が減少した一方で、一般家庭用の使用量が対前年度比3.46%増加し、全体の使用水量が0.67%増加したことから、0.71%増となった。

一方、費用については、営業費用が6億9,942万1,679円、経常費用、総費用はともに7億5,915万8,260円となった。対前年度比で営業費用が5.57%減、経常費用が5.70%減、総費用は13.35%減となった。経常費用が減少した主な要因は、令和2年度から令和4年度に適用される「水道用水受給契約」を島根県知事と締結し、受水費が大幅に低減されたことと、企業債利息の支払いの減額によるものである。

以上の結果、経常損益は1億1,314万5,388円の経常利益が発生し、経常収支比率は対前年度比9.21ポイント増の114.90%となった。特別利益及び特別損失はなく、当年度純利益も1億1,314万5,388円となった。

現金預金残高は、当年度の業務活動による資金の増加額は2億5,455万6,850円で、投資活動及び財務活動による資金の減少額2億1,318万9,558円を賄うことができ、当期期末現金預金残高は当期期首残高に対し、4,136万7,292円の増加となった。

水道料金の収納に関しては、収納率は現年分及び過年分合わせて95.91%となり、対前年度比0.10ポイントの増となった。今後も未納者への働きかけ等、一層の収納対策に努めていく必要がある。

年間の有収率（年間総有収水量÷年間総配水量）は85.22%となり、老朽管の更新及び漏水調査や漏水修繕等の対策を行ったものの、対前年度比1.60ポイント低下した。これは、新型コロナウイルス感染症対策として、残留塩素濃度を維持するために配水管からの水抜き（水の入れ替え）の量を増やしたことが要因のひとつとして考えられるが、依然として老朽化した配水管からの漏水が存在すると考えられるため、今後も引き続き夜間最小流量の常時監視と漏水調査を実施し、迅速な修繕対応をすることにより有収率の維持向上を図っていくことが重要となる。

給水人口の減少傾向は今後も続くことが予測され、事業収益の主たるものである給水収益の増加が見込めないことから、江津市水道事業を取り巻く経営環境は厳しい状態が続くものと思われる。今後更に、経営の効率化や経費の節減を図り、安定給水及び市民福祉の向上のため経営の健全化に努める必要がある。

##### ② 投資活動

令和2年度は、前年度に引き続き、老朽管の布設替え及び機械設備の更新や公共工事の施行に伴う配水管支障移転工事に加え、補助事業として谷地区統合整備工事を行い、桜江町谷地区への安定給水を図った。建設改良費の総額は、対前年度比約1億760万円減の2億5,843万9,067円であったが工事の優先順位等考慮しながら、効果的な投資を行った。

公共工事の施行に伴う配水管支障移転工事による布設替えや経年管及び老朽管の布設状況、漏水多発箇所及び基幹管路の耐震化状況と将来の更新需要を的確に把握し管路更新を行っていくことが引き続き必要となるが、これらの投資が経営状況等に与える影響を十分に考慮したうえで、今後も計画的に実施していかなければならない。

##### ③ 財務活動

企業債元金償還金は、将来の負担を軽減するために平成29年度から借り入れた企業債の元金償還に据置期間をなくしたことなどから、対前年度比約750万円増の2億1,376万2,065円となった。

一方、新規に借り入れる企業債については、建設改良等の財源に充てる企業債として谷地区統合整備工事等7件の借り入れを行ったが、企業債残高抑制のため当年度償還額を上回らないように1億1,120万円の借入額に抑えた。

これらの結果、年度末未償還残高は30億3,559万2,560円で、対前年度比で約1億256万円の減となった。

業 務 量

事 項	令和2年度	令和元年度	前年度との比較		
			増減	増減率%	
年度末行政区域内人口 (人)	22,837	23,251	△ 414	△ 1.78	
計画給水人口 (人)	22,200	22,200	0	0.00	
年度末給水戸数 (戸)	10,653	10,773	△ 120	△ 1.11	
年度末給水人口 (人)	21,467	21,835	△ 368	△ 1.69	
普及率 (%)	94.00	93.91	0.09ポイント	—	
配 水 量	年間 (m <sup>3</sup> )	2,550,328	2,486,555	63,773	2.56
	一日平均 (m <sup>3</sup> )	6,968	6,812	156	2.29
給 水 量	年間 (m <sup>3</sup> )	2,173,363	2,158,880	14,483	0.67
	一日平均 (m <sup>3</sup> )	5,938	5,915	23	0.39
一日最大配水量 (m <sup>3</sup> )	11,304	8,102	3,202	39.52	
有収率 (%)	85.22	86.82	△ 1.60ポイント	—	

(2) 収益的収支予算及び資本的収支予算の決算概要

① 収益的収入

(税込み額、単位：円)

区 分	令和2年度	令和元年度	前年度との比較	
			増減額	増減率%
営 業 収 益	571,228,929	560,438,751	10,790,178	1.93
営 業 外 収 益	353,731,038	335,477,388	18,253,650	5.44
特 別 利 益	0	18,870,673	△ 18,870,673	皆減
計	924,959,967	914,786,812	10,173,155	1.11

② 収益的支出

(税込み額、単位：円)

区 分	令和2年度	令和元年度	前年度との比較	
			増減額	増減率%
営 業 費 用	728,459,766	769,284,800	△ 40,825,034	△ 5.31
営 業 外 費 用	68,343,381	60,694,310	7,649,071	12.60
特 別 損 失	0	70,999,325	△ 70,999,325	皆減
計	796,803,147	900,978,435	△ 104,175,288	△ 11.56

③ 資本的収入

(税込み額、単位：円)

区 分	令和2年度	令和元年度	前年度との比較	
			増減額	増減率%
国 庫 補 助 金	21,098,000	28,155,000	△ 7,057,000	△ 25.06
企 業 債	111,200,000	130,000,000	△ 18,800,000	△ 14.46
他 会 計 補 助 金	65,573,000	63,696,000	1,877,000	2.95
他 会 計 負 担 金	2,400,200	3,713,960	△ 1,313,760	△ 35.37
工 事 負 担 金	38,543,859	76,667,770	△ 38,123,911	△ 49.73
計	238,815,059	302,232,730	△ 63,417,671	△ 20.98

④ 資本的支出

(税込み額、単位：円)

区 分	令和2年度	令和元年度	前年度との比較	
			増減額	増減率%
建 設 改 良 費	258,439,067	366,036,880	△ 107,597,813	△ 29.40
企 業 債 償 還 金	213,762,065	206,226,550	7,535,515	3.65
計	472,201,132	572,263,430	△ 100,062,298	△ 17.49

## (3) 損益計算書 (令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(単位：円)

<b>1. 営業収益</b>			
(1) 給水収益	517,992,130		
(2) その他営業収益	<u>1,436,272</u>	519,428,402	
<b>2. 営業費用</b>			
(1) 原水及び浄水費	181,993,315		
(2) 施設管理費	89,708,277		
(3) 業務費	40,659,535		
(4) 総係費	48,835,768		
(5) 減価償却費	324,895,535		
(6) 資産減耗費	13,329,249	<u>699,421,679</u>	
<b>営業損失</b>			△ 179,993,277
<b>3. 営業外収益</b>			
(1) 受取利息及び配当金	12,035		
(2) 分担金	7,930,000		
(3) 他会計補助金	124,938,000		
(4) 長期前受金戻入	181,147,034		
(5) 退職給付引当金戻入益	24,289,000		
(6) 賞与等引当金戻入益	5,177,000		
(7) 貸倒引当金戻入益	259,857		
(8) 修繕引当金戻入益	5,390,919		
(9) 雑収益	<u>3,731,401</u>	352,875,246	
<b>4. 営業外費用</b>			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	54,484,468		
(2) 雑支出	<u>5,252,113</u>	<u>59,736,581</u>	<u>293,138,665</u>
<b>経常利益</b>			113,145,388
<b>5. 特別利益</b>		0	
<b>6. 特別損失</b>		<u>0</u>	<u>0</u>
<b>当年度純利益</b>			113,145,388
<b>前年度繰越利益剰余金</b>			<u>420,838,017</u>
<b>当年度未処分利益剰余金</b>			<u><u>533,983,405</u></u>

## (4) 貸借対照表 (令和3年3月31日)

(単位：円)

## I 資産の部

## 1. 固定資産

## (1) 有形固定資産

ア 土地		353,791,532	
イ 建物	372,600,439		
減価償却累計額	△ 188,395,578	184,204,861	
ウ 構築物	10,817,786,557		
減価償却累計額	△ 4,483,681,928	6,334,104,629	
エ 機械及び装置	1,541,246,250		
減価償却累計額	△ 898,273,090	642,973,160	
オ 車両運搬具	3,231,589		
減価償却累計額	△ 2,924,054	307,535	
カ 工具器具及び備品	5,938,900		
減価償却累計額	△ 3,807,810	2,131,090	
キ 建設仮勘定		37,404,340	
有形固定資産合計			7,554,917,147

## (2) 無形固定資産

ア ソフトウェア		15,064,400	
イ ソフトウェア仮勘定		1,437,080	
無形固定資産合計			16,501,480
固定資産合計			7,571,418,627

## 2. 流動資産

(1) 現金及び預金		445,146,804	
(2) 未収金	40,542,840		
貸倒引当金	△ 1,302,319	39,240,521	
(3) 貯蔵品		3,238,644	
(4) 前払金		4,970,000	
(5) その他流動資産		0	
流動資産合計			492,595,969
資産合計			8,064,014,596

## II 負債の部

## 3. 固定負債

## (1) 企業債

ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,775,128,220		
イ その他企業債	44,900,000		
		2,820,028,220	

## (2) 引当金

ア 退職給付引当金	101,761,000		
イ 修繕引当金	0		
固定負債合計		101,761,000	

2,921,789,220

## 4. 流動負債

## (1) 企業債

ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債	208,464,340		
イ その他企業債	7,100,000		
		215,564,340	

## (2) 未払金

83,113,373

## (3) 引当金

ア 賞与等引当金	7,403,000		
		7,403,000	

## (4) その他流動負債

1,187,940

流動負債合計

307,268,653

## 5. 繰延収益

### (1) 長期前受金

ア 国庫補助金	1,905,956,080		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 767,589,805</u>	1,138,366,275	
イ 県補助金	15,888,054		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 10,836,033</u>	5,052,021	
ウ 他会計補助金	751,355,471		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 345,528,730</u>	405,826,741	
エ 寄附金	47,464		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 45,091</u>	2,373	
オ 工事負担金	2,306,597,712		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 1,196,246,241</u>	1,110,351,471	
カ 他会計負担金	169,421,100		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 32,800,805</u>	136,620,295	
キ 受贈財産評価額	641,600,022		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 236,392,040</u>	405,207,982	
ク その他長期前受金	20,798,924		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 2,490,980</u>	18,307,944	
長期前受金合計			3,219,735,102

### (2) 建設仮勘定長期前受金

ア 国庫補助金		5,000,000	
イ 工事負担金		<u>13,510,900</u>	
建設仮勘定 長期前受金合計			<u>18,510,900</u>
繰延収益合計			<u>3,238,246,002</u>
負債合計			<u>6,467,303,875</u>

## Ⅲ 資本の部

### 6. 資本金

(1) 資本金		<u>1,038,682,478</u>	
資本金合計			1,038,682,478

### 7. 剰余金

#### (1) 資本剰余金

ア 国庫補助金	20,810,284		
イ 県補助金	1,792		
ウ 他会計補助金	0		
エ 寄附金	0		
オ 工事負担金	1,282,154		
カ 他会計負担金	0		
キ 受贈財産評価額	<u>1,950,608</u>		
資本剰余金合計			24,044,838

#### (2) 利益剰余金

ア 当年度未処分利益剰余金	<u>533,983,405</u>		
利益剰余金合計		<u>533,983,405</u>	
剰余金合計			<u>558,028,243</u>
資本合計			<u>1,596,710,721</u>
負債・資本合計			<u>8,064,014,596</u>

## (5) キャッシュ・フロー計算書 (令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(単位：円)

## 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当期純利益		113,145,388
減価償却費		324,895,535
固定資産除却費		11,845,629
貸倒引当金の増減額	(△は減少)	△ 46,681
退職給付引当金の増減額	(△は減少)	△ 20,633,000
賞与等引当金の増減額	(△は減少)	△ 608,000
修繕引当金の増減額	(△は減少)	△ 5,390,919
長期前受金戻入額		△ 181,147,034
受取利息及び配当金		△ 12,035
支払利息及び企業債取扱諸費		54,484,468
業務活動未収金の増減額	(△は増加)	19,588
業務活動未払金の増減額	(△は減少)	12,234,310
貯蔵品の増減額	(△は増加)	250,210
預り金の増減額	(△は減少)	△ 8,176
小計		309,029,283
受取利息及び配当金の受取額		12,035
支払利息及び企業債取扱諸費の支払額		△ 54,484,468
業務活動によるキャッシュ・フロー		254,556,850

## 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出		△ 242,840,760
無形固定資産の取得による支出		△ 4,789,880
工事前払金の増減額	(△は増加)	7,170,000
国庫補助金等による収入		19,180,000
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入		65,573,000
他会計負担金及び工事負担金による収入		45,080,147
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 110,627,493

## 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入		111,200,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出		△ 213,762,065
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 102,562,065

資金増減額		41,367,292
資金当期首残高		403,779,512
資金当期末残高		445,146,804